17.　大学改革の推進と21世紀を担う人材養成

高等教育局

競争的経費

国公私を通じた
教育研究
プロジェクト支援

デュアルサポート

基盤的経費

それぞれの自主性、
自律性を発揮する
ことのできる基礎
的財政措置

学生支援経費

学生に対する直接
的財政措置

【18年度予定額】
・国公私を通じた大学教育改革の支援の充実
【562億円(533億円)】

21ＣＯＥ【378億円（382億円）】、
イニシアティブ【42億円（30億円）】

法科大学院等専門職大学院【16億円（18億円）】

特色ＧＰ【35億円（33億円）】、現代ＧＰ【46億円（30億円）】、
教員養成【9億円（5.5億円）】、医療人【13億円（7.5億円）】、
国際化【19億円（24億円）】等

派遣型高度人材育成協同プラン【2.5億円（1.3億円）】
先導的ＩＴスペシャリスト育成推進プログラム【6.3億円（新規）】

【18年度予定額】
・産学連携による高度人材育成
【8.8億円(1.3億円)】

国立大学	公立大学	私立大学
運営費交付金 【12,215億円（12,317億円）】	（地方交付税）	私立大学等 経常費補助金 【3,313億円（3,293億円）】

○基盤的経費の確保
○各大学独自の取組への支援の強化

学生支援経費
奨学金事業の充実【総事業費 7,999億円(7,510億円)】
留学生交流の推進【465億円(471億円)】

○日本学生支援機構奨学金の貸与人員の増員
○留学生受入支援の充実及び日本人学生の海外留学の支援

高等教育の振興・発展

※【　】内の数字は18年度予定額、(　)内の数字は17年度予算額である。